

茅ヶ崎ゴルフ場の利活用に関する今後の進め方について

1 これまでの経過

- 現在、茅ヶ崎ゴルフ場を運営している観光日本(株)は、平成27年3月末をもって当該ゴルフ場の運営から撤退することを26年4月に会員及び地権者である神奈川県、茅ヶ崎協同(株)に伝えた。
- 5月28日付けで県有施設の活用について県から本市に照会があった。当該ゴルフ場の存続が不可能となった場合は、防災や環境などに配慮し、市民の生活の向上や本市の発展に寄与する土地利用を図っていく必要があることから、本市は、買い取る意向はないが、今後の土地利用については計画段階から十分に協議したい旨を6月18日付けで回答した。
- その後、当該ゴルフ場会員が中心となって組織する市民団体などが当該ゴルフ場の存続を図るための活動を行っている。
- 11月21日付けで、当該ゴルフ場が本市の防災や環境に貢献していることを考慮して、ゴルフ場が存続することでこれまでの本市に対する貢献が継続されることが望ましいが、ゴルフ場の継続が不可能な場合は、防災や環境に配慮した土地利用となるよう十分に協議していただくことを記した文書を県に提出した。

2 今後の進め方

- 県、茅ヶ崎協同(株)、本市の3者は、当該ゴルフ場敷地の有効活用を図るため、事業主体となる意向を有する民間事業者から、次の対象事業や譲渡価格や貸付料の減額は行わないこと等を明示したうえで、アイデア提案を募集する。

【対象事業】

- ・県及び市の総合計画推進に資する事業でかつ湘南海岸の魅力向上や湘南地域の活性化を図る事業
- ・にぎわい・交流、安全・防災、みどり・環境保全、健康増進の機能確保に配慮した事業。なお、ゴルフ場の継続の提案も含む。

- 民間事業者の提案を参考にして、県、茅ヶ崎協同(株)、本市の3者が「土地利用に関する基本方針」を策定する。基本方針の策定にあたっては本市としてパブリックコメントを行う。
- その後、基本方針を公募プロポーザルの条件として事業者を選定する。

3 今後の想定スケジュール

平成27年1月下旬	事業アイデア提案募集の開始（公表）
4月上旬	応募締切
4～5月	提案内容の協議、利活用の方向性の決定
6月～9月頃	土地利用に関する基本方針の策定
10月以降	公募プロポーザル方式による事業者の募集開始
平成28年度～	都市計画等に関する手続き
平成30年度～	造成、建築工事